

# DRIVE RECORDER Browser の使い方

## 商標について

- SD および、SDHC は、SD-3C, LLC の登録商標です。
- SD™ は、SD Card Association の商標または登録商標です。
- Google マップは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- HDMI は HDMILicensing, LLC. の登録商標です。
- VICS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- Windows® の正式名称は Microsoft® Windows® Operating System です。
- Microsoft、Windows、Windows 10、Windows 8、Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation. の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® 10、Windows® 8、Windows® 7 は、米国 Microsoft Corporation. の商品名称です。
- Intel、Intel Core 2 Duo は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。なお、本文中では TM や ® などの記号を記載しない場合があります。

## 目次

専用ソフトのインストール ..... 2

専用ソフトのアンインストール ..... 6

専用ソフトの使い方 ..... 9

記録した映像を保存する ..... 18

記録した映像を印刷する ..... 21

履歴記録を見る ..... 22

Google Earth 用のデータに変換する ... 24

設定を変更する ..... 26

インフォメーション ..... 32

# 専用ソフトのインストール

つづく

本機で録画した映像は、専用ソフトを使い、パソコンで見ることができます。下記の仕様を満たしたパソコンで再生することができます。

OS : Microsoft Windows 7、8 または 10  
CPU: Core2Duo 相当、2.0GHz 以上  
メモリ : 2GB 以上

## ■ 画像処理機能を動作させる場合

OS : Microsoft Windows 7, 8 または 10  
CPU : Core i5 相当、3.0GHz 以上  
メモリ : 8GB 以上

- ※ 誤って専用ソフトを削除した場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- ※ 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- ※ 再生するファイルの種類によっては処理能力の高いパソコンが必要になります。お使いになるパソコン環境によっては正しく再生されなかったり、正しく動作しない場合があります。
- ※ CPU やメモリが動作環境に満たない場合、再生時の動作が遅くなることがあります。
- ※ 自転車位置の表示にはインターネット接続環境が必要です。
- ※ 専用ソフトの画面サイズは 1024 × 768 ピクセル固定です。

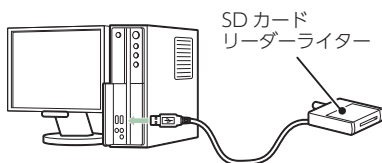
## 1. インストールの準備

### ⚠ 注意

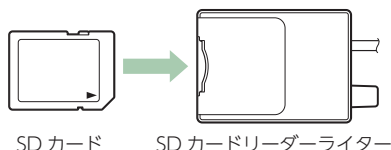


- ・パソコンや SD カードリーダーライターから SD カードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、SD カードを破損してしまう恐れがあります。

### 1-1 SD カードリーダーライターをパソコンに接続する

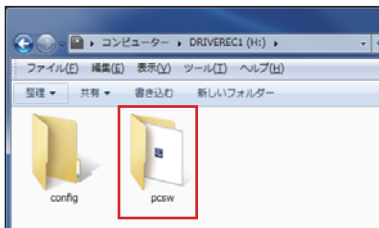


### 1-2 付属品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する



- ※ ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のデータが破損することがあります。

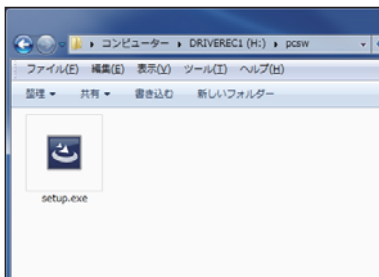
## 1-3 [DRIVEREC1] と表示されているドライブを展開し、[pcsw] フォルダをダブルクリックする



※ドライブの展開は、エクスプローラーなどを起動して行ってください。

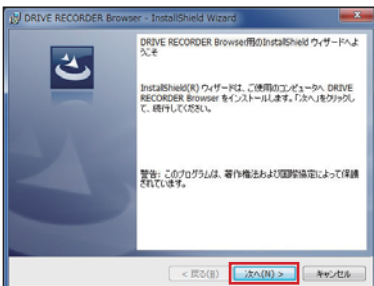
## 2. インストールする

### 2-1 [setup.exe] をダブルクリックする



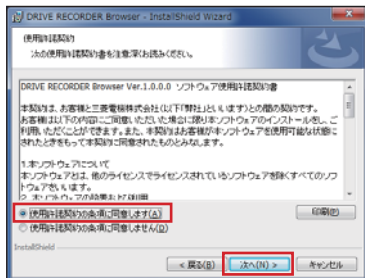
※パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。

### 2-2 セットアップウィザードの開始



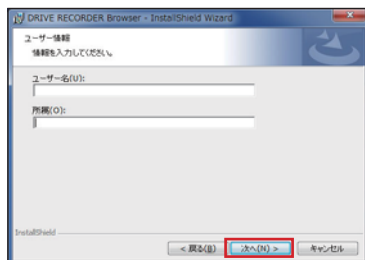
[次へ] をクリックします。

## 2-3 使用許諾契約書に同意する



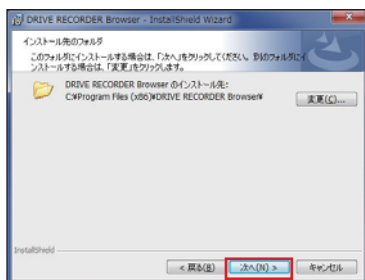
[使用許諾契約条件に同意します] にチェックを入れ、[次へ] をクリックします。  
※チェックを入れていない状態では、[次へ] をクリックすることはできません。

## 2-4 ユーザー情報を入力する



任意でユーザー情報を入力し、[次へ] をクリックします。

## 2-5 インストール先の指定

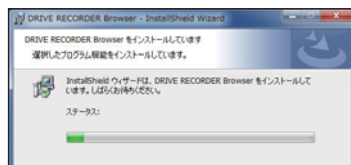


インストール先のフォルダ画面が表示されますので、インストール先を指定し、[次へ] をクリックします。

## 2-6 インストールの開始

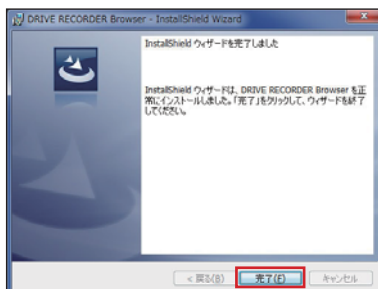


※インストール画面



[インストール] をクリックします。

## 2-7 インストールの完了



[完了] をクリックします。

### 専用ソフトのバックアップについて

パソコンにソフトがインストールされていれば、専用ソフトでフォーマットすることにより、SD カード内にプログラムを生成することが可能です。また弊社ホームページ内でダウンロードすることも可能です。

**SD カードは数ヶ月に一度フォーマットが必要です。**

SD カードは、データの録画が繰り返されると、録画可能時間が減少したり、データの読み込みや書き込みに時間がかかったりします。安定してお使いいただくために、数ヶ月に一度、SD カードのフォーマットを行うことをお勧めします。( P.27「SD カードフォーマット」)

専用ソフトが不要になった場合、以下の方法でパソコンから削除できます。

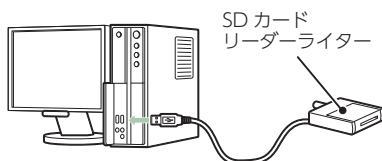
## 1. アンインストールの準備

### ⚠ 注意

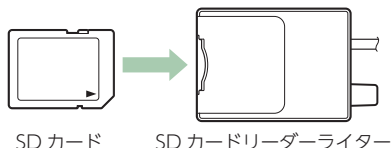


・パソコンやSDカードリーダーライターからSDカードを取り外す際は、お使いのパソコンやカードリーダーライターに付属の取扱説明書に沿って取り外してください。誤った手順で取り外すと、保存したデータが失われたり、SDカードを破損してしまう恐れがあります。

### 1-1 SDカードリーダーライターをパソコンに接続する

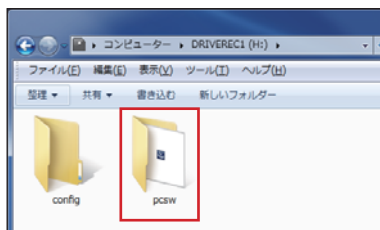


### 1-2 付属品のSDカードをSDカードリーダーライターに接続する



※ご使用のSDカード容量に対応していないSDカードリーダーライターを使用した場合、SDカード内のデータが破損することがあります。

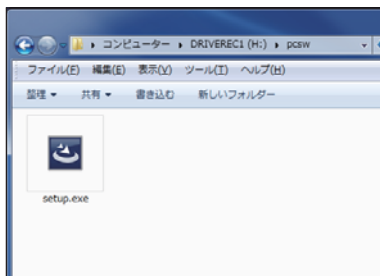
### 1-3 [DRIVEREC1]と表示されているドライブを展開し、[pcsw]フォルダをダブルクリックする



※ドライブの展開は、エクスプローラーなどを起動して行ってください。

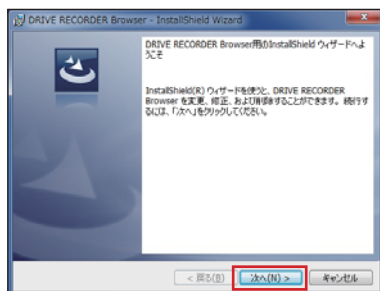
## 2. アンインストールする

### 2-1 [setup.exe] をダブルクリックする



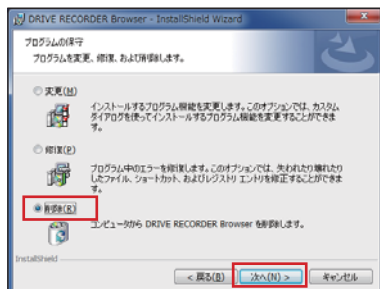
※パソコンが「拡張子を表示しない」に設定されている場合、setup と表示されます。

### 2-2 セットアップウィザードの開始

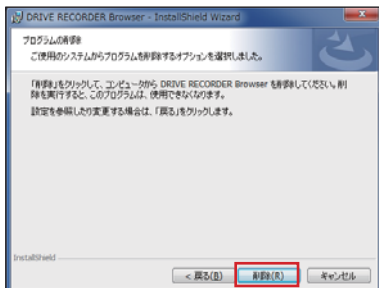


[次へ] をクリックします。

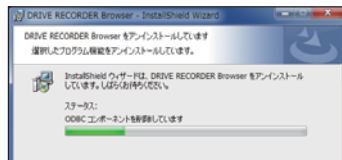
### 2-3 [削除] にチェックを入れ、[次へ] をクリックする



## 2-4 アンインストールの開始

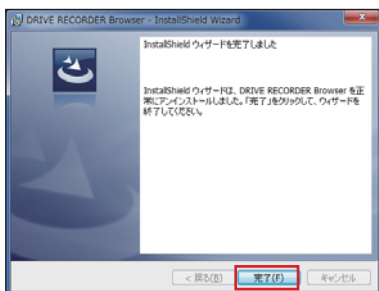


※アンインストール画面



[削除] をクリックします。

## 2-5 アンインストールの完了



[完了] をクリックします。



## 1. バックアップ(コピー)について

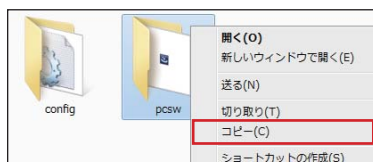
専用ソフトは付属品の SD カード内に収納されています。誤って削除しないためにもパソコンなどにバックアップ(コピー)することをおすすめします。

例：デスクトップにバックアップ(コピー)する場合

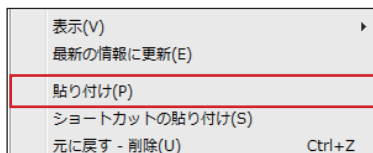
### 1-1 [DRIVEREC 1] と表示されているドライブを展開する

※ドライブの展開は、エクスプローラーなどを起動して行ってください。

### 1-2 [pcsw] フォルダ上で右クリックし、[コピー]を選択する



### 1-3 デスクトップ上で右クリックし、[貼り付け]を選択する

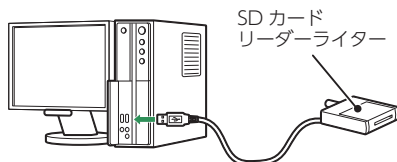


デスクトップに [pcsw] フォルダがコピーされます。

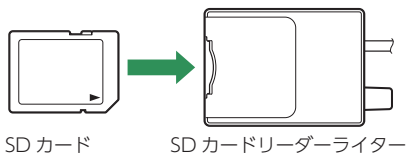


## 2. 録画データの準備

### 2-1 SD カードリーダーライターを専用ソフトがインストールされているパソコンに接続する



## 2-2 付属品の SD カードを SD カードリーダーライターに接続する



※ご使用の SD カード容量に対応していない SD カードリーダーライターを使用した場合、SD カード内のデータが破損することがあります。

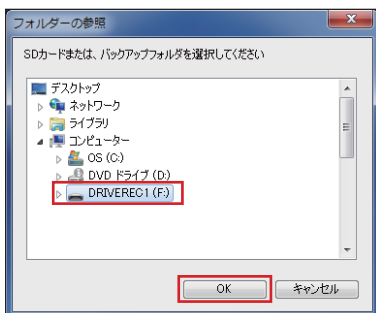
## 2-3 デスクトップの [DRIVE RECORDER Browser] アイコンをダブルクリックする



## 2-4 (フォルダ) をクリックする



## 2-5 [DRIVEREC1] を選択し、[OK] をクリックする



※ [ファイル] をクリックし [データフォルダを指定] から、[DRIVEREC1] を選択しても同じ画面表示になります。

## 3. 画面説明



No.	表示名	表示の意味
①	メニューバー	<div>📁 フォルダを指定します。</div> <div>📷 静止画に変換します。</div> <div>🖨️ 印刷をします。</div> <div>🔍 動画変換します。</div> <div>🔄 データのバックアップをします。</div> <div>📊 ログデータに変換します。</div> <div>⚙️ 記録設定の変更をします。</div>
②	表示エリア	選択したデータの映像を表示します。
③	音量 / 表示切替ボタン	音量の調節 / 1 画面表示、16 分割表示の切替
④	走行表示速度	GPS で記録した走行速度を表示します。
⑤	加速度表示	記録されている衝撃 (加速度) の値を、前後 (X 方向: 赤色)、左右 (Y 方向: 黄緑色)、上下 (Z 方向: 青色) で表示します。
⑥	緯度・経度表示	GPS で記録した緯度 (N)・経度 (E) を表示します。
⑦	再生ボタン	再生や、早送りなどの操作を行います。
⑧	加速度センサー グラフ表示	加速度センサーグラフを表示します。
⑨	日付・時刻	映像を記録した日付と時間を表示します。
⑩	地図表示	読み込まれた映像は Google Maps に連動して自車位置が移動します。インターネットに接続されていないと、地図 (Google Maps) は表示されません。
⑪	録画コマ数	記録されているコマ数です。
⑫	プレイリスト一覧	選択されているデータを表示します。

## 4. 表示エリアの操作

表示エリアでは下記の操作が行えます。

### ■ 画像表示エリアメニュー

マウスの右クリックで「画面表示エリアメニュー」を表示します。



- ・ 画像状態  
画像の回転角度を表示します。
- ・ 標準に戻す  
拡大した画像や反転・回転した画像を初期表示に戻します。

### ● 画面操作

画像の範囲拡大、移動、回転の操作ができます。

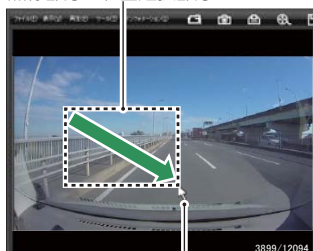
※元に戻す場合は、右クリックで「画像表示エリアメニュー」を表示させ、[標準に戻す]を選択します。

#### <範囲拡大>

範囲拡大に ☒ を入れ、範囲を指定することで、拡大表示します。

マウスの左ボタンで拡大したい部分をドラッグします。

点線部分が範囲選択部分です。



マウスポインター

#### <移動>

移動に ☒ を入れ、拡大表示した画像の表示位置を移動します。

マウスの左ボタンでドラッグし、表示させたい部分まで移動します。

※ 拡大表示していない場合、[移動] はできません。

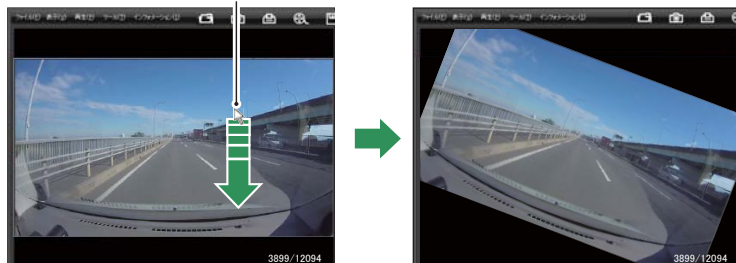


マウスポインター

## <回転>

回転に ☒ を入れ、画像を回転します。  
マウスの左ボタンでドラッグし、回転します。

マウスポインター



## ●反転

[左右反転] をクリックすると、画像を左右に反転します。  
[上下反転] をクリックすると、画像を上下に反転します。



左右反転



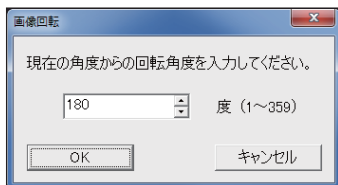
上下反転

## ●拡大・縮小

[拡大] をクリックすると、表示画像の中央を基準に画像を 200% 拡大します。  
[縮小] をクリックすると、表示画面の中央を基準に画像を 50% 縮小します。

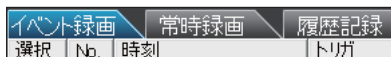
## ●回転(角度指定)

[時計回り] をクリックし、角度を入力すると画像が時計回りに回転します。  
[反時計回り] をクリックし、角度を入力すると画像が反時計回りに回転します。



## 1. 録画データを再生する(イベント録画)

### 1-1 イベント録画をクリックする



### 1-2 確認したい録画データ名に ☒ を入れる



※複数のデータを選択できます。

※[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてに ☒ が表示されます。

※一度に読み込むデータ数を多くすると、データ名を表示するのに時間がかかる場合があります。


### 1-3 [読み込み]をクリックする

選択した録画データが読み込まれ表示されます。

※複数のデータを選択した場合は、プレイリスト最上段の映像が表示されます。

※[ファイル]をクリックし[読み込み]から[イベント]をクリックしても同じ画面表示になります。



### 1-4 再生する



 ボタンをクリックすると、記録するきっかけとなった時点から再生を行います。



■ 映像の再生や早戻しなどを行うときは、各ボタンをクリックしてください。



- ・[再生]をクリックし、[再生]、[早送り]、[次コマ]、[逆再生]、[前コマ]、[早戻し]、[停止]をクリックすると、クリックした動作を行います。
- ・記録するきっかけとなる前の映像を確認する場合は、[逆再生]や[早戻し]のボタンをクリックしてください。

■  や  ボタンを複数回クリックすることで、再生速度を変更できます。

- ・  を1回クリックすると1倍速(通常速度)、2回クリックすると0.5倍速(スロー)で[再生]または[逆再生]できます。
- ・  を1回クリックすると2倍速、2回クリックすると4倍速、3回クリックすると8倍速、4回クリックすると16倍速で[早送り]または[早戻し]できます。

■  ボタンをクリックすると[1画面表示]を表示し、 ボタンをクリックすると[16分割表示]を表示します。

- ・ [表示] → [画面表示] から [1画面表示] [16分割表示] をクリックしても同様の動作となります。




< 1画面表示 >



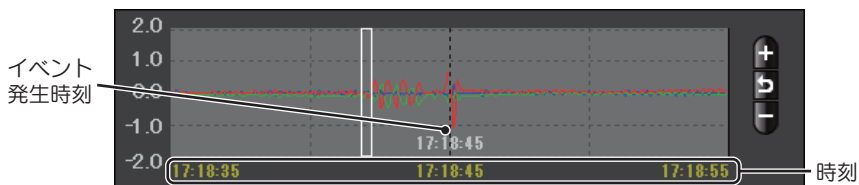
< 16分割表示 >

■ 加速度センサー表示は  ボタンをクリックすると加速度センサースケールが拡大、

 ボタンをクリックすると加速度センサースケールが縮小します。

 ボタンをクリックすると標準のスケールになります。

- ・ [表示] → [加速度センサースケール] から [拡大] [標準] [縮小 1] [縮小 2] を選択、操作をしても同様の動作となります。
- ・ エリア内をクリックすると、クリックしたところにカーソルが移動します。再生を開始したいところでクリックし、再生ボタンで確認ができます。



加速度センサーグラフは、記録したデータを加速度(縦軸)と時間(横軸)でグラフ表示します。

## 2. 録画データを再生する(常時録画)

### 2-1 常時録画をクリックする

イベント録画	常時録画	履歴記録
選択	No.	時刻
		期間

### 2-2 確認したい録画データ名に ☒ を入れる



- ※複数のデータを選択できます。
- ※[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてに☒が表示されます。
- ※一度に読み込むデータの量を多くすると、データ名を表示するのに時間がかかる場合があります。

### 2-3 [読み込み]をクリックする

- ※複数のデータを選択した場合は、プレイリスト最上段の映像が表示されます。
- ※[ファイル]をクリックし[読み込み]から[常時録画]をクリックしても同じ画面表示になります。

## ■ 画面表示について



No	表示名	表示の意味
①	タイムライン	映像のタイムラインとカーソルです。黄色の縦線は、イベント位置を表しています。
②	トリガリスト表示ボタン	常時録画中のイベント位置(衝撃検知位置など)を表示します。




## 専用ソフトの使い方

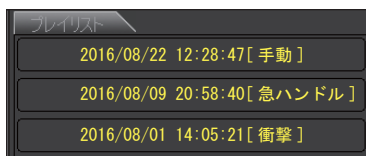
- つまみをスライドさせ  ボタンをクリックすると、その場所から再生できます。

つまみ



常時録画中に、イベント（Gセンサイベント録画や手動録画）での記録があった場所を表示します。

-  トリガリスト表示 ボタンをクリックするとイベントのリスト表示に切り替えることができます。



リストの項目をクリックすると、記録したイベントまでジャンプし、映像を再生することができます。

### イベント録画のデータ名について

手動録画や衝撃を検知した日付、時間がデータ名となります。

2016 / 8 / 01 14 : 05 : 21 [ 衝撃 ]  
年 月 日 時 分 秒 トリガ（映像を記録するきっかけ）

#### ●トリガ

衝撃を検知して記録した場合は「衝撃」「急発進/急ブレーキ」「急ハンドル」、ナビのボタンで記録した場合は「手動」と表示されます。

※ 手動以外のトリガ表示は、走行状態によって実際の衝撃種類と異なって表示される場合があります。

### 常時録画のデータ名について

日付、時間、期間がデータ名となります。

2016 / 8 / 01 09 : 24 : 37 [ 20"14' ]  
年 月 日 時 分 秒 期間（映像の録画時間：「分」「秒」）

# 記録した映像を保存する

つづく

SD カード内の映像は必要に応じて、パソコンなどにバックアップしてください。

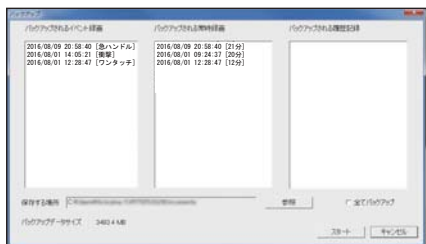
## 1. バックアップ

SD カードに記録されているデータをパソコンなどにバックアップできます。

※バックアップしても記録した映像は削除されません。映像を削除するときは、録画データ削除 (● P.30) を行ってください。

1-1 データ名の一覧より、保存したい録画データ名に ☒ を入れ、  
[読み込み] をクリックする

1-2  (バックアップ) をクリックする



※[ツール]をクリックし[バックアップ]をクリックしても同じ画面表示になります。

※[全てバックアップ]に ☒ を入れると SD カードに記録されているすべての映像がバックアップの対象となります。

1-3 保存先を指定し、[スタート]をクリックする

バックアップ用に作成したフォルダを指定します。

1-4 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

終了するときは、[OK] をクリックします。

※DRIVE RECORDER Browser タイプで保存した場合フォルダ内に「バックアップ年  
月日\_バックアップ時刻」のフォルダが作成され、その中に「データ年月日\_データ時  
刻.bak」ファイルが作成されます。

## 2. 動画変換

記録されたデータを AVI 形式の動画に変換して保存できます。

### 動画変換した映像をみる

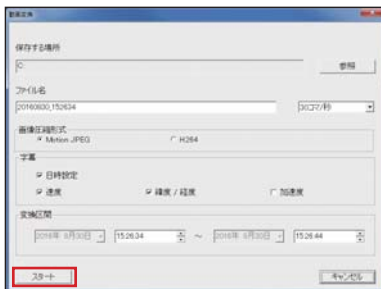
動画変換して保存したファイルは Microsoft Media Player Ver12.0 以上で再生できます。

**2-1** データ名の一覧より、動画変換したい録画データ名に ☒ を入れ、  
[読み込み] をクリックする

**2-2**  (動画変換) をクリックする

※ [ツール] をクリックし、[動画変換] をクリックしても同じ画面表示になります。

**2-3** 保存する場所やファイル名、圧縮形式、字幕、範囲の項目を指定し、  
[スタート] をクリックする



#### ・字幕について

[日時設定] などに ☒ を入れると、選択した情報を動画上に表示します。

※ 画像圧縮形式を [H.264] にした場合、字幕は保存されません。

**2-4** 「完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックする

DRIVE RECORDER Browser の画面に戻ります。指定した保存先に \*.avi ファイルが保存されます。

※ \* 部には、映像を記録した日時とカメラ番号が、指定した名称が入ります。

## 記録した映像を保存する


### 3. 静止画変換

表示エリアに表示されている映像を JPEG 形式の静止画に変換して保存できます。保存先を指定し、[表示中の静止画すべて] または [コマ数指定] を選択します。

#### 静止画変換した映像をみる

静止画変換し JPEG 形式で保存した画像は Windows の標準ソフトで見ることができます。

- 3-1 データ名の一覧より、静止画変換したい録画データ名に ☒ を入れ、  
[読み込み] をクリックする

- 3-2  (静止画変換) をクリックする

※ [ツール] をクリックし、[静止画変換] をクリックしても同じ画面表示になります。

- 3-3 [表示中の静止画すべて] または [コマ数指定] を選択し、お好みの保存先を指定し、[スタート] をクリックする



#### ・表示中の静止画像すべて

1 画面表示で静止画変換を行った場合は 1 枚、16 分割表示から静止画変換を行った場合は、表示されている 16 画面の映像すべてを静止画に変換できます。

#### ・コマ数指定 (選択した静止画から)

表示エリアの映像から範囲指定した時間分をコマ数指定した数で分割し、静止画を作ることができます。

##### <秒間>

範囲指定された、表示エリアの映像の長さ(秒)を表示しています。

##### <コマ / 秒>

1 秒間を何コマで分割するかを設定します。

※ 選択できる最大コマ数は、記録設定の録画コマ数が反映されます。

※ 静止画枚数は秒×コマ数になります。

- 3-4 「完了しました」と表示されたら、[OK] をクリックする

DRIVE RECORDER Browser の画面に戻ります。

# 記録した映像を印刷する

## 1. 記録した映像を印刷する

表示されている映像を印刷することができます。

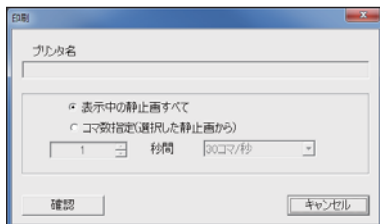
- 1-1** データ名の一覧より、印刷したい録画データ名に ☒ を入れ [読み込み] をクリックする

※表示エリアの操作 (● P.12) で映像を回転させると、回転した状態の映像を印刷できます。

- 1-2**  印刷をクリックする

※ [ファイル] をクリックし、[印刷] をクリックしても同じ画面表示になります。

- 1-3** [表示中の静止画すべて] または [コマ数指定] を選択する



- ・ **表示中の静止画すべて**  
表示エリアの映像を印刷します。16 分割で表示されているときは、表示されている 16 枚の印刷を行います。
- ・ **コマ数指定**  
表示エリアの映像から範囲指定した時間分を、コマ数指定した数で分割して印刷します。  
※選択できる最大コマ数は、記録設定の録画コマ数が反映されます。  
※印刷枚数は秒×コマ数になります。

- 1-4** [確認] をクリックする



- ・ **印刷**  
印刷枚数を選択します。[OK] をクリックすると印刷を行います。
- ・ **プリンタ設定**  
印刷するプリンタの設定を行います。
- ・ **1 コマ表示**  
1 枚に 1 コマの映像データを表示します。
- ・ **4 コマ表示**  
1 枚に 4 コマの映像データを表示します。

- 1-5** 終了するときは [閉じる] をクリックする

## 1. 履歴記録を見る

走行ルートや映像を記録したポイントを確認することができます。本体が電源 ON している間、GPS 測位によって約 1 秒ごとに自転車位置を記憶し、24 時間分の履歴 (ログデータ) を SD カードに保存します。

※初期値は、[しない]に設定されているため履歴記録を行いません。履歴記録を行う場合は履歴記録の設定を[する]に変更してください。(P.26)

※GPS 測位できない場合は、自転車位置を記録できません。

※合計記録時間が 24 時間を超えた場合は、古い履歴 (ログデータ) から順に上書きされます。

### 1-1 [履歴記録]をクリックする



### 1-2 確認したい録画データ名に ☒ を入れる



※複数のデータを選択できます。

※[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてに ☒ が表示されます。

※一度に読み込むデータの量を多くすると、データ名を表示するのに時間がかかる場合があります。

### 1-3 [読み込み]をクリックする

## ■ 画面表示について



## 履歴記録を見る

No	表示名	表示の意味
①	検索	速度や加速度の値を設定し、検索することができます。
②	データ情報(記録開始時刻、本体時刻、GPS 時刻、緯度、経度、速度)	映像の記録日や緯度、経度などの情報を表示できます。

### ■ 検索

履歴の中から設定した値を越える速度や衝撃(加速度)の映像を検索でき、データとして表示します。

① 速度検索値 30

② 加速度しきい値 X ± 0.4 ☒

③ 加速度しきい値 Y ± 0.4 ☐

④ 加速度しきい値 Z ± 0.4 ☐

検 索

No.	日付	時刻
1	2016/08/22	12:28:47
2	2016/08/09	20:58:40
3	2016/08/01	09:24:37

- ・ ☒ を入れ、任意の数字を入力してください。
- ・ 検索ボタンをクリックすると入力した条件で検索します。

No	表示名	表示の意味
①	速度検索値	検索する走行速度を設定します。
②	加速度しきい値 X ±	検索したい前後方向の値を設定します。
③	加速度しきい値 Y ±	検索したい左右方向の値を設定します。
④	加速度しきい値 Z ±	検索したい上下方向の値を設定します。

### ■ データ情報

読み込まれたデータの記録開始時刻、本体時刻、GPS 時刻、緯度、経度、速度[進行方向]を表示します。

```

記録開始時刻 : 2016.08.16 13:58:56
本体時刻      : 2016.08.16 13:58:56
GPS時刻       : 2016.08.16 13:58:56
緯度          : 35° 00'22.44"N
経度          : 137° 10'04.06"E
速度          : 35 km/h[北]
    
```

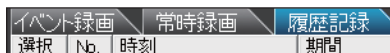
# Google Earth用のデータに変換する

つづく

## 1. Google Earth 用のデータに変換する

蓄積された履歴データを KML ファイルに変換できます。変換した KML ファイルを使って Google Earth 上で全走行ルートが表示ができます。また記録した映像を静止画に変換して( P.20) Google Earth の機能を使って、ルート上に表示・保存できます。

### 1-1 [履歴記録] をクリックする



### 1-2 変換したい録画データ名に ☒ を入れ、[読み込み] をクリックする



※複数のデータを選択できます。

※[すべてを選択]をクリックすると、記録されているデータすべてに ☒ が表示されます。

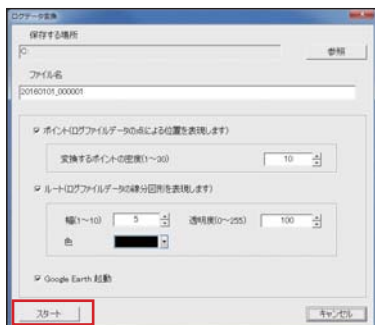
※[ファイル]をクリックし、[読み込み]から[履歴記録]を選択しクリックしても同じ画面表示になります。

※複数のデータを選択した場合は、プレイリスト最上段の映像が表示されます。

### 1-3 (ログデータ変換) をクリックする

※[ツール]→[ログデータ変換]を選択しても同様の動作となります。

### 1-4 保存する場所、お好みのファイル名、ポイント、ルートを設定し、[スタート] をクリックする





### ■ ポイント(ログファイルデータの点による位置を表現します)

GPS 測位による 1 秒間隔の自転車位置変化をポイントとして Google Earth に表示させ、通過時刻や進行方向を見ることができます。

#### ・ 変換するポイントの密度：(1 ～ 30)

Google Earth に表示させる自転車位置の間隔を秒数 (1 ～ 30) で設定します。数値を大きくすると間隔が、粗く (広く) なります。数値を小さくすると自転車位置の細かな変化を見ることができます。

### ■ ルート(ログファイルデータの線分図形を表現します)

走行軌跡を線で表示します。

#### ・ 幅：(1 ～ 10)

走行軌跡表示の幅を設定します。

#### ・ 透明度：(0 ～ 255)

走行軌跡表示の透明度を設定します。0 は完全な透明を意味し、数字が大きくなるほど線は濃くなっていきます。

#### ・ 色

走行軌跡表示の色を設定します。

### ■ Google Earth 起動

ログファイル保存完了後、Google Earth を自動で起動します。

## 1-5

### 保存が完了すると、「完了しました」と表示される

終了するときは [OK] をクリックします。

- ・ [Google Earth 起動] に ☒ を入れると、ログファイル保存完了後 Google Earth が起動し、画面上に走行軌跡が表示されます。

※ 走行軌跡は Google Earth 上の道路や地形と必ずしも一致しません。ずれて表示されることがありますのでご了承ください。


設定を変更する前に、「使用機種」の「SD カードの設定」がご使用になられる SD カードになっているかを確認してください。



設定変更を行う場合は必ず SD カードを SD カードリーダーに接続してご使用ください。設定内容は SD カードに保存されます。

SD カードをドライブレコーダに戻し、電源が入ると設定内容が読み込まれドライブレコーダに反映されます。

## 1. 記録設定

 (記録設定) をクリックすると、各種の設定変更や SD カードの初期化や録画データのバックアップ、SD カードからの録画データの削除を行うことができます。

※ [ツール] をクリックし [記録設定] をクリックしても同じ画面表示になります。

### ■ 録画画質

録画する画質を [ 高画質 ] [ 標準 ] [ 低画質 ] から選択できます。

※初期値は [ 高画質 ] に設定されています。

### ■ 音声録音

音声も録音する場合に [ する ] にします。

※初期値は [ する ] に設定されています。

### ■ イベント録画の上書き

イベント録画を上書きする場合に [ する ] にします。

※初期値は [ する ] に設定されています。

## ■ 常時録画

常時録画を行う場合に [ する ] にします。

※初期値は [ する ] に設定されています。

## ■ 録画データ分割時間

1 ファイルを分割して録画する場合に [1 分] [2 分] [3 分]、分割しない場合は、[ なし ] から選択します。

※初期値は [3 分] に設定されています。

## ■ 履歴記録

履歴記録を行う場合に [ する ] にします。

※初期値は [ しない ] に設定されています。

### 履歴記録の設定変更時の注意

すでにSDカードに記録した録画データがあり、現在の履歴記録の設定から変更する場合 ([ しない ] から [ する ] への変更など) は、SDカードに記録されている録画データを削除し、新たに変更した設定内容で記録を行います。履歴記録の設定を変更する場合は、SDカードに記録している録画データをパソコンなどにバックアップしてください。( ● P.18)

削除した録画データは、元に戻せませんのでご注意ください。

## 2. 日時設定

### ■ 設定する

☒ を入れ、日付や時刻を設定することもできます。

※本体が電源 ON すると SD カードから読み込み、日時を補正します。

手動設定する場合は、現在時刻ではなく、次に本体を電源 ON する日付や時刻を想定して設定してください。

※GPS より日時情報を取得し、一度電源 OFF した際に、本体時刻の補正が自動的に行われます。

## 3. SD カードフォーマット

一度SDカード内のデータをすべて消去し、必要なデータを書き戻します。工場出荷時の状態に戻す場合や、SDカードからの読み込みが遅くなった場合に初期化を行ってください。

※パソコンによるSDカードのフォーマットは行わないでください。本機が正常に動作しなくなる場合があります。フォーマットを行う場合は、専用ソフトで行ってください。

※必ずSDHC規格に対応したSDカードリーダーライターやSDHC規格に対応したカードスロットを備えたパソコンをご使用ください。SDHC規格に対応していない場合、SDカードを認識していても初期化やフォーマットが正しくできないことがあります。

### ■ フォーマットの種類

#### ・クイックフォーマット

短時間でフォーマットを行います。

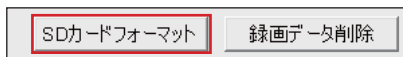
#### ・完全フォーマット

完全にフォーマットを行います。

※クイックフォーマットよりも時間がかかります。

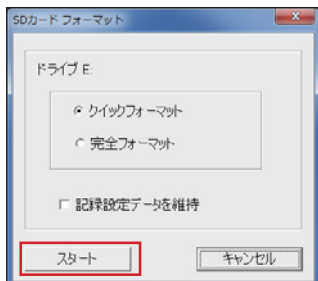
## ■ クイックフォーマット

### 3-1 [SD カードフォーマット] をクリックする



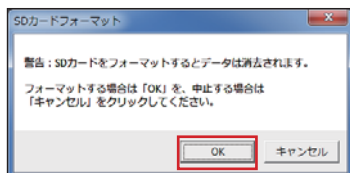
※ [ツール] をクリックし、[SD カードフォーマット] をクリックしても同じ画面表示になります。

### 3-2 クイックフォーマットを選択し、[スタート] をクリックする

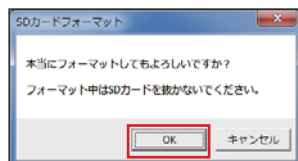


- ・ ☒ **記録設定データを維持**  
SD カードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。
- ☐ を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

### 3-3 [OK] をクリックするとフォーマットが開始されます

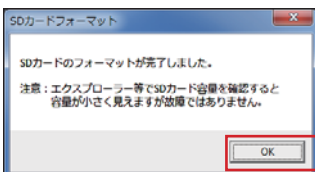


上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。中止する場合は、[キャンセル] をクリックします。



さらに上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。中止する場合は [キャンセル] をクリックします。

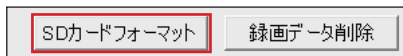
### 3-4 フォーマットが完了したら [OK] をクリックする



フォーマットが完了しました。

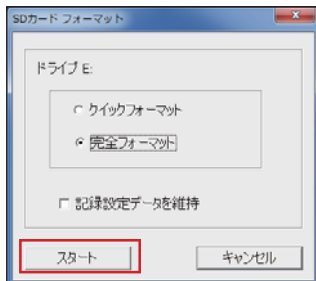
## ■ 完全フォーマット

### 3-1 [SD カードフォーマット] をクリックする



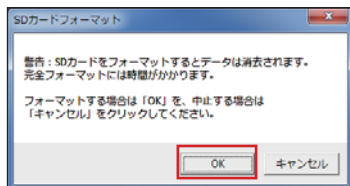
※ [ツール] をクリックし、[SD カードフォーマット] をクリックしても同じ画面表示になります。

### 3-2 完全フォーマットを選択し、[スタート] をクリックする

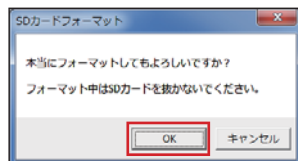


- ・ ☒ **記録設定データを維持**  
SD カードの初期化を行っても、記録設定データを保持します。
- ☒ を外すと工場出荷時の内容に戻り、記録されたデータは削除されます。

### 3-3 [OK] をクリックするとフォーマットが開始されます

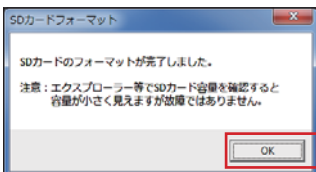


上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。中止する場合は、[キャンセル] をクリックします。



さらに上の確認メッセージが表示されます。[OK] をクリックします。中止する場合は [キャンセル] をクリックします。

### 3-4 フォーマットが完了したら [OK] をクリックする



フォーマットが完了しました。

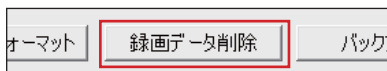
## 4. 録画データ削除

録画データ削除をクリックすると「録画データ削除」と「記録設定データ初期化」が選択画面に表示されます。

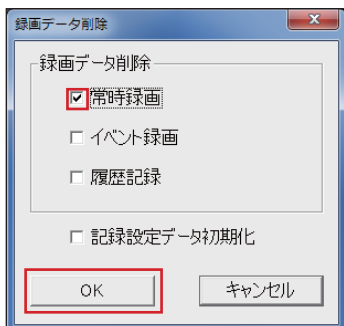
SD カード内に記録されたデータを削除します。

いったん削除すると、元には戻せませんのでご注意ください。記録した映像を保存しておきたい場合は、データをパソコンなどの別の場所に保存してください。( ● P.9)

### 4-1 「録画データ削除」をクリックする



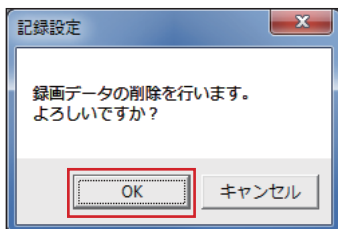
### 4-2 録画データ削除の削除する項目に ☒ を入れ [OK] をクリックする



複数選択することも可能です。

- ・ 常時録画  
常時録画で記録されたデータを削除します。
- ・ イベント録画  
イベント録画で記録されたデータを削除します。
- ・ 履歴記録  
走行ルートや映像を記録したポイントを削除します。

### 4-3 [OK] をクリックすると録画データの削除を行います



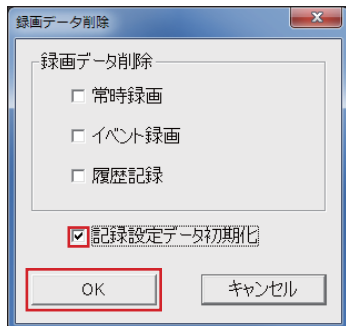
### 4-4 録画データの削除が完了したら [OK] をクリックする

記録設定画面に戻ります。

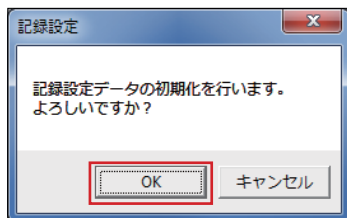
## 5. 記録設定データ初期化

記録設定項目を工場出荷時の状態にリセットします。

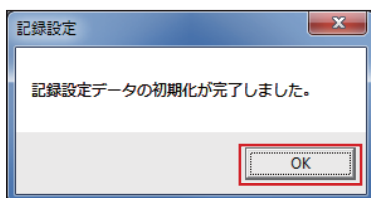
### 5-1 [記録設定データ初期化]に ☒ を入れ [OK] をクリックする



### 5-2 [OK] をクリックすると記録設定データの初期化を開始します



### 5-3 記録設定データの初期化が完了したら [OK] をクリックする



記録設定画面に戻ります。

## 6. バックアップ

SD カードに記録されてるデータをパソコンなどにバックアップできます。

※ 操作手順は、🖱️ P.9 を参照ください。

# インフォメーション

インフォメーションでは、バージョン情報を表示できます。



- ・製品名 ……………専用ソフトの名称です。
- ・バージョン番号 …専用ソフトのバージョンです。
- ・ファームウェア …ドライブレコーダー本体のバージョンです。

## 1. バージョン情報を確認する

ソフトウェアや本体のバージョンなどを表示します。

### 1-1 [インフォメーション]をクリックする




### 1-2 [バージョン情報]をクリックすると情報画面が表示されます



- ・ファームウェアのバージョン情報が表示されない場合…

専用ソフトにSDカードを読み込んでいない場合やSDカードに録画データが無い場合、ファームウェアのバージョン情報を表示できません。

 をクリックして、SDカードから録画データを読み込み、バージョン情報を確認してください。



### 1-3 [OK]をクリックすると記録設定画面に戻ります

